ひのはら社協だより

第 165 号
発　行
社会福祉法人
檜原村社会福祉協議会
東京都西多摩郡檜原村2717
☎（042）598−0085
http://hinoharasyakyo.jimdo.com/
E-mail.hinohara-syakyo@helen.ocn.ne.jp

● ともにささえあい　元気にくらせる　やすらぎの村 ●

「仕事始め」のお知らせ

社協の運営する右記の各施設等は **1 月 6 日（月）** より通常業務を行います。

- 事務局
- 高齢者在宅サービスセンター
  - デイサービス
  - ホームヘルプサービス
- 児童館　／　● 福祉作業所

目　次

- 新年のご挨拶・配食ボランティア募集　P. 2
- 福祉バザーの報告とお礼　P. 3
- 赤い羽根共同募金等のお礼　P. 4
- 地域福祉権利擁護事業のご案内　P. 5
- 教育支援資金のご案内　P. 6
- ゆうあい館だより　P. 7
- 災害ボランティア講座のご案内
  在宅障がい者（児）交流会のご案内　P. 8

介護予防
プチ体操

肩回し運動

『肩の筋肉を
ほぐしましょう！』

❶：手を肩に軽く当てましょう。
❷：肘を前から後ろにゆっくりと大きく３～５回くらい回します。
❸：反対に、肘を後ろから前にゆっくりと大きく３～５回くらい回します。
❹：❷と❸を交互に３セット行いましょう！

新年のご挨拶

社会福祉法人
檜原村社会福祉協議会
会 長　土　屋　國　武

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに令和初の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、檜原村社会福祉協議会の個人会費や賛助会費をはじめ、福祉バザーへの出品、チャリティゴルフ、ボランティア、各種の寄付金など、社会福祉事業に多大な貢献をしていただき、心から御礼を申し上げます。

さて、全国的な少子高齢化の進行により人口の減少が進み、本村では高齢化率（６５歳以上）が５０％を超えるなど、高齢者の１人世帯や２人世帯が多くなっております。また、以前のような近所同士の交流や住民相互による助け合いや声掛けが少しずつ薄れているように見受けられますが、私たちが住み慣れた地域で暮らし続けるには「自助・共助・公助」が必要不可欠とされております。

このような中、当協議会では檜原村地域福祉活動計画を基本に「ともにささえあい 元気に暮らせる やすらぎの村」の実現に向けて実施しておりますが、令和２年度には檜原村地域福祉計画を基に、新たな檜原村地域福祉活動計画を策定し、行政並びに関係機関と連携しながら、住民の更なる福祉の向上を目指すために、役職員一同住み良い村づくりに貢献していく所存でございますので、皆様には引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして健康で喜びと希望に満ちた良い年になりますよう、心からご祈念を申し上げ、新年のご挨拶といたします。

お弁当配達（配食サービス）ボランティア募集中!!

高齢者の方が地域でいつまでも安心して暮らせるよう、給食サービスの配達活動に関わってくださる方を募集しています。現在１７名のボランティアさんが活躍しています。

- **活動日時：毎週火曜・木曜日（祝日除く）11：00～13：00**
- **活動内容：２人１組で、各お宅へお弁当をお届けする活動です。月１回から２回程度の短時間のボランティアです。**
- **そ の 他：活動日に昼食をご用意いたします。また、半期ごとに活動回数に応じた交通費を支給させていただきます。**

お申込み・お問合せ：檜原村社会福祉協議会（やすらぎの里内）☎598-0085

第41回 福祉バザーのご報告とお礼

11 月 16 日（土）、第 41 回福祉バザーを実施いたしましたところ、住民の皆様及び各種団体等の方々より多大なるご支援とご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。

お陰様を持ちまして、下記のとおり収入を得ることができましたので、ご報告させていただきます。

なお、福祉バザーについてご意見・ご要望等ございましたらお聞かせいただければ幸いです。

収入金

バザー売上	310,675円
模擬店	80,045円
ヤマメ唐揚げ	32,700円
寄付金	57,400円
募金	9,575円
協力費	3,000円
合計	493,395円

（前年度比較５７,１７２円増）

自治会別出品数

自治会名	出品数	寄付金（件）	自治会名	出品数	寄付金（件）
下元郷	121 品	4,000 円 (4)	茅倉	26品	2,000 円 (1)
上元郷	162 品		千足	92品	1,000 円 (1)
本宿	184 品		中里	61品	
笹野	94 品		白倉	69品	
柏木野	98 品		大沢	27品	
出畑	44 品		神戸	111品	
下川乗	92 品	5,000 円 (5)	宮ヶ谷戸	107品	1,000 円 (1)
上川乗	24 品		夏地	70品	1,000 円 (1)
和田	58 品		湯久保	26品	
事貫	45 品	3,000 円 (3)	小岩	70品	2,000 円 (2)
上平	202 品	1,000 円 (1)	笹久保	85品	5,000 円 (5)
笛吹	23 品		藤倉	45品	1,000 円 (1)
数馬下	79 品		その他	27品	31,400 円 (1)
数馬上	67 品		合計	2,109品	57,400 円 (26)

出品内訳

寝具類	50 品
衣料品	429 品
食器･鍋類	154 品
日用雑貨	644 品
食料品	214 品
農作物	156 品
その他	462 品
合計	2,109 品

協力団体・企業等（順不同・敬称略）

檜原村自治会連合会　檜原村民生児童委員協議会　秋川漁協檜原支部　東屋商店
㈱井上食品　大杉の会　髙橋園芸　多摩ヤクルト販売　檜原郵便局
日の出通運㈱ヘルスケア事業部　㈱新中央トラベル　個人ボランティア

令和元年度　赤い羽根共同募金の報告とお礼

10月1日から31日までの1ヶ月間、各世帯には、自治会の役員さんを通じてお願いし、また窓口募金として村内4ヶ所に募金箱の設置をして赤い羽根共同募金運動を実施いたしました。

ご協力いただきました募金は全額東京都共同募金会へ納付させていただきました。

ご協力ありがとうございました。

自治会別募金額

自治会名	件　数	金　　額	自治会名	件　数	金　　額	自治会名	件　数	金　　額
下元郷	50 件	10,000 円	事　貫	20 件	4,000 円	大　沢	14 件	2,800 円
上元郷	59 件	11,800 円	上　平	23 件	4,600 円	神　戸	51 件	10,200 円
本　宿	47 件	9,400 円	笛　吹	17 件	3,400 円	宮ヶ谷戸	44 件	8,800 円
笹　野	25 件	5,000 円	数馬下	20 件	4,000 円	夏　地	29 件	5,800 円
柏木野	45 件	9,000 円	数馬上	22 件	4,400 円	湯久保	19 件	3,800 円
出　畑	30 件	6,000 円	茅　倉	7 件	1,400 円	小　岩	45 件	9,000 円
下川乗	35 件	7,000 円	千　足	29 件	5,800 円	笹久保	20 件	4,000 円
上川乗	14 件	2,800 円	中　里	16 件	3,200 円	藤　倉	29 件	5,800 円
和　田	19 件	3,800 円	白　倉	25 件	5,000 円	募金箱	4 ヶ所	5,327 円
						合　計	**754 件**	**156,127 円**

心温まるご寄付ありがとうございました。

●寄付金

氏　名（団体名）	金　額
匿　名〔神戸〕	3,000円
株式会社アクセルオート	19,100円
檜原小学校昭和29・30・33年卒業3学年合同による小林司朗先生叙勲祝賀会	19,638円
東部長寿会	31,102円

●一円玉募金

氏　名	金　額
匿　名〔柏木野〕	915円

●物品寄付

団　体　名	品名・数量
あきる野商工会女性部	タオル 178枚

（元年10月21日～元年12月13日　順不同・敬称略）

歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

昨年も皆様のお力添えによりたくさんの募金をお寄せいただきました。

皆様の温かいお気持ちは、困窮家庭、障がいをお持ちの方や介護をされている方への見舞金としてお届けしました。また、翌年度の地域福祉活動費（ふれあいサロン事業など）として、檜原村の地域に根ざした地域福祉推進の財源としても大切に活用させていただきます。

詳細につきましては後日改めてご報告させていただきます。

地域福祉権利擁護事業のご案内

こんなことで困っていませんか？

- 最近、よく通帳のしまい場所を忘れてしまう。
- 大切な書類をなくさないか心配。
- 福祉サービスを利用したいけれど、どうすればいいの？
- 家賃や電気・ガス代を忘れずに払いたい。

福祉サービスの利用手続きや日常の金銭管理のお手伝いをします。

●どのような人が利用できますか？

在宅生活をされている、物忘れなどの認知症の症状や知的障がい、精神障がいなどによって必要な福祉サービスを、自分の判断で適切に選択・利用することが難しい方にご利用いただけます。

●どのようなお手伝いがありますか？

「❶福祉サービスの利用援助」を基本として、「❷日常的金銭管理サービス」と「❸書類等預かりサービス」を組み合わせて利用いただけます。※❷❸のみでのご利用はできません。

1 こんな援助をします

- 福祉サービスについての情報提供・助言
- 福祉サービスを利用する時の手続き
- 福祉サービス利用料の支払いの手続き
- 福祉サービスについての苦情解決制度を利用する手続き　など

2 こんな援助をします

- 年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- 税金、社会保険料、公共料金、医療費、家賃などの支払いの手続き
- 日常生活に必要な預金の払い戻し、預け入れ　など

3 こんな援助をします

- 金融機関の貸金庫にて年金証書、預貯金の通帳、権利証、契約書類、保険証書、実印、銀行印などの大切な書類などをお預かり。

●利用料はいくらかかりますか？

	援助内容		料　金
❶	福祉サービスの利用援助		１回　１時間まで　1,500 円 以降 30分ごとに600円を加算
❷	日常的な金銭管理サービス	通帳をご本人が保管する場合	
		通帳をお預かりする場合	１回　１時間まで　3,000 円 以降 30分ごとに600 円を加算
❸	書類等の預かりサービス		１ヶ月　1,000 円

●利用するにはどうしたらいいですか？

檜原村社会福祉協議会（やすらぎの里内）へお気軽にご相談ください　☎598-0085

生活福祉資金貸付制度

● 教育支援資金のご案内 ●

「生活福祉資金貸付制度は」、**所得の少ない世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯**に対して、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とする社会福祉制度です。

※貸付対象となる収入の基準があります。

教育支援資金

『**教育支援資金**』は、生活福祉資金の中の一資金です。資金を貸付することにより、進学や修学の継続を支援し、世帯の将来的な自立につなげることを目的としています。修学中から卒業後に就職して返済を終えるまで、継続的に相談支援する制度です。**原則として、修学する本人が資金の借受人になり、世帯の生計中心者が連帯借受人となって資金の貸付を行います。**

教育支援資金の種類

学校教育法に規定する高等学校、高等専門学校、短期大学、大学、専修学校（高等課程・専門課程）が対象となります。また、**未払いの費用のみ貸付対象**とします。

■**教育支援費**：上記学校の授業料などに必要な費用

教育支援費（貸付上限額）	・高等学校 ・専修学校（高等課程）	高等専門学校	・短期大学 ・専修学校（専門課程）	大　学
	35,000円	60,000円	60,000円	65,000円
特に必要な場合（貸付上限額の1.5倍）	52,500円	90,000円	90,000円	97,500円

＊貸付月額は貸付対象期間中、同額での適用となります（未払いである修学期間のみ）。
＊実際の学費に応じた金額、上限額の範囲で貸付します。

■**就学支度費**：前述の学校に入学する際に必要な入学金（入学時のみ対象）

就学支援費（貸付上限額）	500,000円
	＊学校の授業料などに必要な費用 ＊学校に入学する際に必要な費用 ＊入学する学校の入学金を、限度額の範囲で貸付します。 ＊**未払いである場合のみ**貸付の対象とします。

貸付利子・返済（償還）期間

・貸付決定時に定めた返済期間内においては、無利子です。
　ただし、返済期限を過ぎても返済が完了しない場合、残元金に対して年５％の延滞利子が発生します。
・当該の学校を卒業後、６ケ月の据置期間を経て、返済（償還）が始まります。
・返済期間は最長で１４年です。毎月、計画に沿った金額で返済していただきます。

※原則として、教育支援資金より優先する制度を利用していただいた上で、他制度では対応しきれない不足分を貸付します。

檜原村社会福祉協議会へまずはお電話でご相談ください。
☎５９８－００８５

ゆうあい館だより

No.18
R2.1 発行

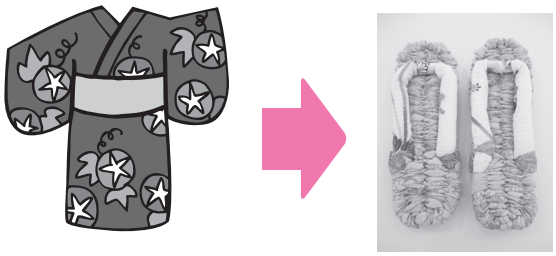
夏のお楽しみ会を行いました

毎年８月、やすらぎの里ではゆうあい館・児童館・高齢者在宅サービスセンターの三施設合同で、夏のお楽しみ会を行っており、この行事もゆうあい館の仲間が楽しみにしている行事の一つです。毎年内容を変え、過去にはかき氷・ポップコーンなどの食べ物屋や射的・くじ引きなどのお店を出店して縁日を楽しんでもらったり、小沢のお囃子メンバーの方に来ていただき、囃子を楽しんでもらった年もありました。今年は各施設の利用者さんを６グループに分けてクイズやゲームなどを行い、風船に貼ってあるセロテープを割らずに剥すゲーム、イントロクイズ、映像が少しずつ変わっていく映像問題などを行いました。セロテープを剥がすゲームでは怖がってなかなか剥せない人や風船が割れる音が楽しくて大笑いする人がいて大盛り上がり。イントロクイズの昭和の曲では高齢者在宅サービスセンターの利用者さんが、最近の流行の曲では児童館の子どもたちやゆうあい館の仲間が大活躍し、グループの中で協力し合って楽しんでいました。クイズ終了後は恒例のお昼タイム、年に１回三施設の利用者さんと職員が一緒にお昼を食べ、先ほどのクイズやゲームなどの話をして楽しい時間を過ごしました。

ゆうあい館の仲間から来年は？ との話があり、担当の職員は今から何をしようかとプレッシャーを感じています（笑）。

浴衣を集めています

前回の社協だよりでもお願いしましたが、ゆうあい館では布ぞうり作りの材料となる浴衣を集めています。しみが付いていたり、ほころんでいたりしていても結構ですので寄付をよろしくお願いします。もしゆうあい館までお持ちいただけない方がいましたらお伺いすることもできますのでご連絡ください。よろしくお願いします。



浴衣をほどいて裂いたものを布ぞうりの土台に使っています。

「ひの木の会」よりお知らせです

ひの木の会（檜原村障害児（者）親の会）は、障がいを持つ子どもたちが、人として同等にこの村の中で生きる喜びを持ち、安心して暮らせるようにしていくことを目指して活動しています。私たちは、一人でも多くの方にゆうあい館のこと、ゆうあい館を利用している方々を知っていただきたいということを目的に、地域の方々に声を掛け、その方と一緒にゆうあい館にてカレー作り（２・３時間程）を行い、ゆうあい館のことを知っていただいております。このカレー作りに、ぜひ色々な方に関わっていただきたく、お手伝いをしてくださる方を募集しています。よろしくお願いします。

お問合せ先：ゆうあい館 ☎598－1262

災害ボランティア入門講座を開催いたします。皆様方のご参加をお願いいたします。

『地域に根ざした災害ボランティアセンターを目指して』

参加費 無　料

- **日　　時　令和２年２月２２日（土）午後１時３０分～４時**
- **場　　所　やすらぎの里　ふれあい館３階　多目的ホール**
- **内　　容**

○講　義
被災した地域の復旧復興に向けて、住民にはどんなことができるのか、災害ボランティアの基礎について学びます。また、災害ボランティアセンターの役割や地元住民として災害ボランティアセンターとどう関わったらよいかについても考えていきます。

○設置訓練
災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施いたします。お時間のある方はボランティア役としてご参加ください。

- **講　　師　災害救援ボランティア推進委員会**
  事務局長　天寺　純香（あまでら　すみか）氏

～　災害救援ボランティア推進委員会とは　～
阪神淡路大震災の教訓をもとに１９９５年７月に発足。以来現在まで、主に首都圏にて災害救援ボランティア養成講座を開講。大学や地域にて、災害ボランティアリーダー・セーフティリーダー（ＳＬ）を養成している民間の団体です。

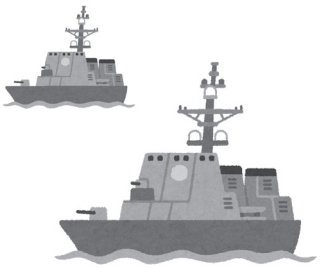
- **申 込 み　令和２年２月10日（月）までに直接またはお電話にてお申込みください。**

お問合せ・お申込み：檜原村社会福祉協議会（やすらぎの里内）　☎598-0085

在宅障がい者（児）交流会のお知らせ

檜原村社会福祉協議会では、障がいをお持ちの方々を対象に相互の交流と社会参加の一助を目的に日帰りバス旅行を企画いたしました。多数の方のご参加をお待ちしております。

- **実　施　日：令和２年３月７日（土）**
- **内　　容：「船で横須賀の軍港巡り」**
  檜原村８時３０分出発
  ⇒八王子西 IC（圏央道・東名高速等）横須賀 IC
  ⇒よこすかポートマーケット（昼食・買物）
  ⇒よこすか軍港めぐり船（乗船）
  ⇒檜原村１８時到着予定
  ※詳しい内容は、後日参加者にお知らせいたします。



- **対　　象：村内在住の障害者手帳（身体・療育・精神保健福祉）をお持ちの方及び、その介助者の方**
- **参　加　費：１人　5,000円（介助者の方も同額）**
- **申込み方法：令和２年２月１４日（金）までにお電話または直接お申込み下さい。**
- **お申込み・お問合せ：檜原村社会福祉協議会（やすらぎの里内）　☎５９８－００８５**